

色素性皮膚疾患治療

The Ruby Z1 Nexus

[ザ・ルビー Z1 Nexus]

ルビーレーザー



色素性皮膚疾患治療の ゴールドスタンダード※ ワンランク上のルビーレーザー

ルビーレーザーは、色調の薄い病変にも鋭い反応性を持ち、“キレがよい”といわれています。

ザ・ルビーZ1 Nexusは、Qスイッチとノーマルの2つのパルスモードを搭載したワンランク上のルビーレーザーです。

※ルビーレーザー

適応症例

表在性

- 老人性色素斑※ ●雀卵斑※ ●カフェオレ斑※
- 扁平母斑 等

深在性

- 太田母斑 ●遅発性両側性太田母斑様色素斑 (ADM) ※
- 異所性蒙古斑 ●外傷性色素沈着症
- 刺青※ ●アートメイク (コスメティックタトゥ) ※ 等

※保険適用外

診療報酬について

Qスイッチ付ルビーレーザー照射療法及びルビーレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症、扁平母斑等に対して行った場合に算定できます。

(令和4年診療報酬点数表による)



積み重ねた実績

ザ・ルビーシリーズは、19年以上もの実績を積み重ね、進化を遂げてきました。



日本製

ISO13485*を取得した自社工場、開発・生産を行っています。厳格な品質基準のもと高品質な製品のご提供に努めています。

※医療機器産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格

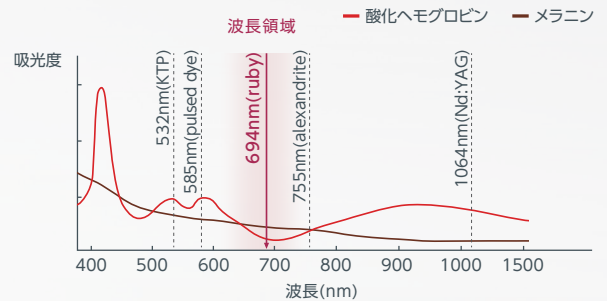


「ザ・ルビー Z1 Nexus」が選ばれる理由

メラニンの選択性が高い694nm

694nmの波長は、Optical Window*の中心であり、Qスイッチレーザーの中でも特に、酸化ヘモグロビンへの光吸収が非常に低く、メラニンへの光吸収が高いため、周囲組織へのダメージを抑え、色調の薄い病変にも鋭く反応するといわれています。

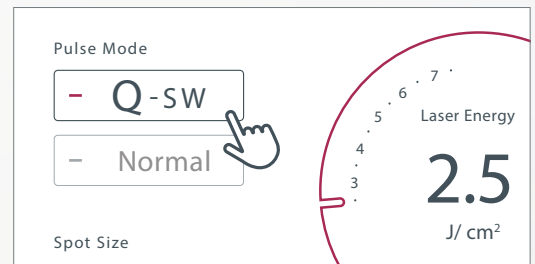
*メラニン色素と酸化ヘモグロビンとの吸光度の差が大きい波長領域



Clinical Photomedicine (p.29), by Lim HW, Soter NA, et al., 1993, New York: CRC Press. Copyright © 1993 by Marcel Dekker Inc.

Qスイッチ・ノーマルモード

Qスイッチとノーマルの2つのパルスモードを搭載し、表在性から深在性まで色素性皮膚疾患治療の幅が広がります。タッチ操作で簡単に切り替えることができます。



低フルエンス 2J/cm²~

2J/cm²から最大10J/cm²*まで設定することができます。小児や皮膚の薄い部位などに低フルエンスで照射することができ、応用範囲が広がります。

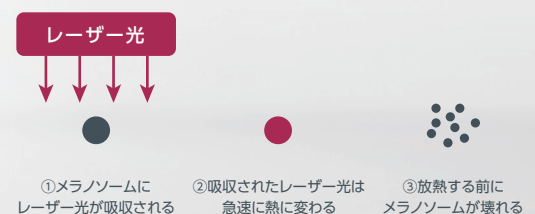
*Qスイッチモード時



短いパルス幅 20nsec*

メラノソームの熱緩和時間(50nsec)よりも短いパルス幅で照射することができるため、色素斑の病変部を選択的に破壊します。

*Qスイッチモード時



治療を効率良く、
よりスピーディに



高い繰返し周波数 1.75Hz

最大1.75Hz*の繰返し周波数で、広範囲の部位でも短時間で照射することができます。

*Qスイッチモード時





短い起動時間

起動時のわずらわしさを軽減します。

大きなスポットサイズ

使い勝手の良い4mmから最大7mmまで標準搭載しています。

スポットサイズ (対角)

-  4mm (10.4mm²)
-  5mm (16.2mm²)
-  6mm (23.4mm²)
-  7mm (31.8mm²)

*実寸大

自動認識機能付き ズームハンドピース

ハンドピースを交換せずに、スポットサイズを可変。ハンドピースで設定したスポットサイズを本体が自動で認識・設定するため、ヒューマンエラーを防ぎます。

回して、スポットサイズを変更



視認性の高いガイド光

治療光と同サイズに変わる正六角形のガイド光は、濃淡を簡単に調節することができ、照射の位置決めが容易です。



操作性の高い7関節アーム

光軸精度が高く、操作性に優れたハンドピースは、小さい病変部から広範囲、凹凸のある部位にもフレキシブルに照射することができます。



治療効率を高めるカライドスコープ

独自技術のカライドスコープは、改良を重ね、エネルギー密度を限りなく均一化し、適正なエネルギーの投与を可能にしました。

高品質なトップハットビームにより照射面がフラットで、照射ムラの少ない正六角形の照射スポットを形成します。



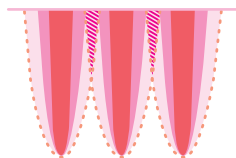
均等な照射を可能にするトップハットビーム

照射スポット全体に均等なエネルギーを投与することができ、フラットな創面が形成されるため、良好な創傷治癒が期待できます。

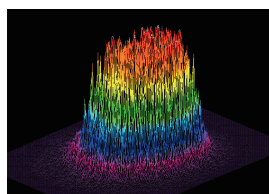
従来のルビーレーザー

ムラのあるエネルギー密度

〈ガウシアン型〉



照射エネルギーのイメージ

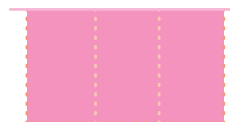


ビームプロファイラーにて測定

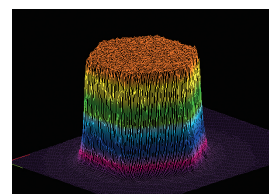
ザ・ルビーのカライドスコープ

均等なエネルギー密度

〈トップハット型〉



照射エネルギーのイメージ



ビームプロファイラーにて測定

均一な正六角形の治療光

正確に形成される正六角形の照射スポットは、重ね打ちや照射もれの少ない均一な照射を可能にします。治療効率を高め、トラブルの軽減が期待できます。

従来のルビーレーザー

ムラのある照射

〈ガウシアン型〉

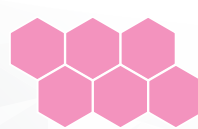


照射スポットのイメージ

ザ・ルビーのカライドスコープ

重ね打ちや照射もれが少なく、均一な照射

〈トップハット型〉



照射スポットのイメージ



実際の照射 (バンペーパーへ照射)

1台で治療の幅が広がる2つの照射モード

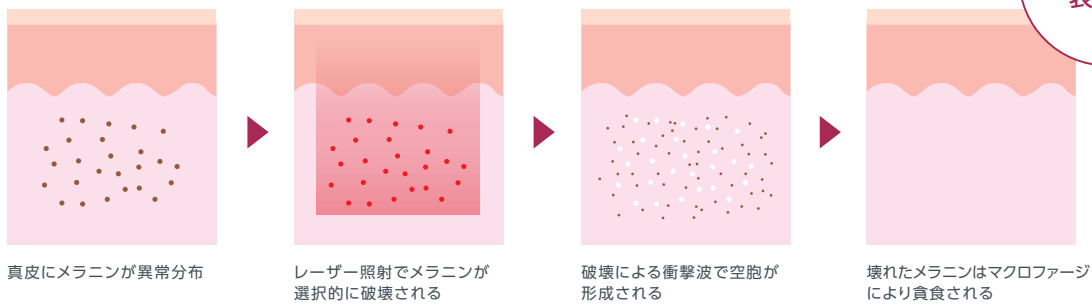
ザ・ルビー Z1 Nexusは、Qスイッチモードとノーマルモードを搭載しているため、疾患に合わせて、使い分けることができます。



| Qスイッチモード

ナノ秒単位のパルス幅のレーザーを発振し、極めて高いピークパワーで照射するため、真皮にあるメラニンを破壊します。深達性が高いため、表在性はもちろん、深在性色素性皮膚疾患にも高い効果が期待できます。

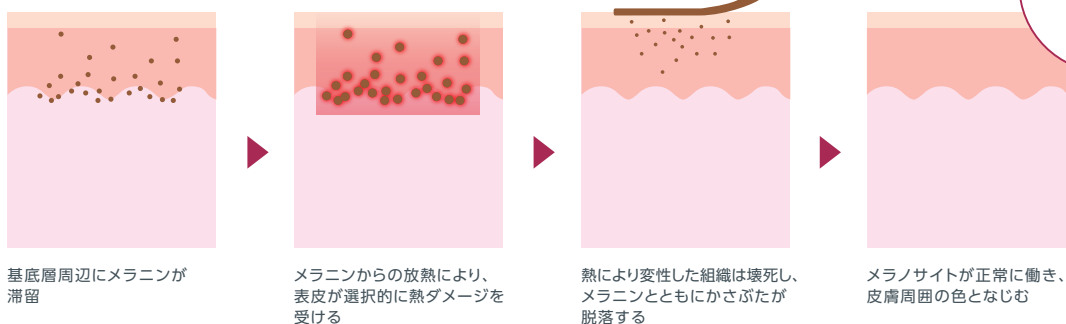
イメージ図



| ノーマルモード

マイクロ秒単位のパルス幅のレーザーを発振し、メラニンを介して表皮に熱ダメージを与えます。パルス幅が表皮の熱緩和時間よりも短いため、真皮への熱ダメージを最小限に抑え、Qスイッチモードに比べて、マイルドな治療が期待できます。

イメージ図



The Ruby Z1 Nexus

仕様

*本仕様値は、公称値です。

一般的名称	ルビーレーザ
波長	694nm
パルス幅	Qスイッチ発振時：20nsec(最大出力時) / ノーマル発振時：300μsec(最大出力時)
フルエンス	Qスイッチ発振時：2~10J/cm ² (照射条件による) / ノーマル発振時：10~40J/cm ² (照射条件による)
繰返し周波数	Qスイッチ発振時：0.5、1.0、1.5、1.75Hz(照射条件による) / ノーマル発振時：0.5Hz
照射モード	シングル、リピート
スポットサイズ	4、5、6、7mm(対角) / 正六角形
外形寸法	428(W) × 915(D) × 995(H)mm ±10% 多関節アーム含まず
重量	150kg ±10%
定格電源	200V、3.5kVA、50/60Hz
医療機器製造販売承認番号	30200BZX00022000
クラス分類	クラスⅢ 高度管理医療機器・特定保守管理医療機器・設置管理医療機器
レーザー製品のクラス分け	クラス4
使用目的又は効果	本品は、正常皮膚と色素沈着性母斑などの色素沈着部位との分光特性の差を利用し、ルビーレーザ光がこれら色素沈着部位に選択的に吸収されることにより、これらを破壊し治療するものである。また、刺青の除去にも使用する。
製造元及び製造販売元	株式会社ジェイメック
販売名	ザ・ルビー Z1 Nexus

※商品の仕様、外観および価格は改良のため、予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
※THE RUBY Z1 は、株式会社ジェイメックの登録商標です。

標準セット内容

- 本体 1台
- ズームハンドピース 1本
- フットスイッチ 1個
- 保護めがね(施術者用) 1式
- 保護めがね(患者用) 1個
- コンタクトシェル(小) 1セット



保護めがね(施術者用)



保護めがね(患者用)



コンタクトシェル(小)

■ JMEC公式サイト(製品ページ)

JMEC
WEB SHOWROOM



■ はじめての美容医療 患者様向けサイト



JMEC 株式会社ジェイメック
FOR THE PATIENTS' SMILE

東京本社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-31-3 湯島東宝ビル
TEL. 03-5688-1803 FAX. 03-5688-1805
札幌支店 TEL. 011-748-4311 FAX. 011-748-4312
名古屋支店 TEL. 052-238-1045 FAX. 052-238-1046
大阪支店 TEL. 06-6388-1866 FAX. 06-6388-1151
九州支店 TEL. 0957-35-8300 FAX. 0957-35-8301

<https://www.jmec.co.jp>